



平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会社名 ぴあ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 矢内 廣
 (コード番号 4337 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役コーポレート統括本部長 長島 靖弘
 (TEL. 03 - 5774 - 5278)

中期事業計画（2012年度～2014年度）の達成及び
 新たな中期経営計画（2015年度～2017年度）策定のお知らせ

当社及び当社グループは、創業 40 周年を迎えた 2012 年度を初年度とする中期事業計画（2012～2014 年度）を策定し、その策定目的である過去の再生モードから未来志向の成長モードへのシフトに取り組んでまいりました。

結果、下記の通り、損益においては、計画での想定を大幅に上回る利益成長を各年度において実現し、目的である成長モードへのシフトを完了しております。営業キャッシュ・フローについては初年度の計画を達成したものの、2013 年度以降、それまで第 4 四半期に偏重していた売上高が各四半期に平準化されたため、計画時の数値を下回る結果となっております。

中期事業計画の達成状況

単位：億円

① 計画	2012年度	2013年度	2014年度
売上高	1,000	1,100	1,200
営業利益	2	6	10
経常利益	1.7	6	10
当期純利益	1.5	5	9
営業キャッシュ・フロー	30	40	50

② 実績	2012年度	2013年度	2014年度
売上高	1,119	1,281	1,271
営業利益	3.8	8.9	12.7
経常利益	3.5	8.9	12.8
当期純利益	3.8	8.1	11.8
営業キャッシュ・フロー	38.9	▲12.8	▲11.9

③ 計画比 ②-①	2012年度	2013年度	2014年度
売上高	+119	+181	+71
営業利益	+1.8	+2.9	+2.7
経常利益	+1.8	+2.9	+2.8
当期純利益	+2.3	+3.1	+2.8
営業キャッシュ・フロー	+8.9	▲52.8	▲61.9

以上の結果を踏まえ、当社及び当社グループは、新たな中期経営計画（2015～2017年度）を策定することといたしました。

事業投資の拡大による成長スピードの更なる加速を目的とする中期経営計画（2015～2017年度）の概要は、以下のとおりです。

① 既存事業の安定的な成長

レジャー・エンタテインメント領域における、チケット流通を軸としたびあのブランド・サービス・プラットフォームを継続的に強化し、よりお客様に支持されるチケットサービスを展開します。

② メディア・コンテンツビジネスへの新たな取組強化

レジャー・エンタテインメント領域において、当社グループが豊富に有するお客様とのコミュニケーションや多岐にわたる取引先との事業機会を最大限に利活用し、興行・イベント或いは関連商品・メディアの作り手としての事業に取り組んでまいります。

③ チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合

チケットびあを中心としたプラットフォームと新たな取組によるコンテンツ創造の両軸により、コンテンツ供給からユーザー体験までをトータルに提供できる独自性のあるビジネスモデルの確立を目指します。

上記により、当社グループのビジョン「感動のライフライン」の実現を目指して参ります。

（ご参考）中期経営計画の数値目標

単位：億円

	2014年度	2015年度	2017年度
	実績	初年度	最終年度
売上高	1,271	1,270	1,400
営業利益	12.7	12	18
経常利益	12.8	12	18
税前当期純利益	12.8	12	18
当期純利益	11.8	10	12
償却前営業利益	17.5	21	28
ROE (%)	19.1%	12.9%	15.0%

以上